

年収1億円 美女ハーレム構築法

それでは、今日のテーマは
「年収一億円、美女ハーレム構築法」
というテーマで話していきます。

こういう内容の質問をよく頂きます。

僕は要領が悪くて恋愛も勉強も仕事も
何をやっても上手くいきません。

可愛い彼女がいる人だったりとか、
モテまくってる人、仕事で成功してる人が
羨ましいです。どうしたら要領良くなれますか？

そういう感じの質問をよく頂くんですけど。

こういう風に思う事ある？

カメ 「めちゃくちゃ羨ましいなって思いますね。」

カメさん自己啓発本とか好きじゃん。

カメ 「はい、めっちゃ好きです。」

鏡を見て「俺は出来る」と100回言うとか
やったことある？

カメ 「100回はないですけど。
何回かありますけど」

書いてる本たくさんあるよね。

そういうのは、大事っちゃ大事なんだけど
やり方によってはね。

そうやって一時的に無理やり思い込ませても

**実際に行動をして成功体験を積んでいかないと
「どうせ俺なんか」みたいな精神状態に戻る。**

セルフイメージが低すぎて一瞬で元に戻る。

成功するには才能が必要なんじゃないかなとか、

**ダメな奴って一生ダメな奴のまま
なんじゃないかなとか。**

そういう感覚を持ってる人が
結構多いなっていう風に思うでんすよね。

僕自身もなんですけど、
特に高校くらいまでってのは努力が嫌いで。

例えば、中学生の時は
サッカー部だったんですけど。

幽霊部員で全然練習しないで

たまに部活に顔を出してもヘラヘラして
ふざけたりして、みんなの士気を下げてしまう
本当しょうもない奴だった。

勉強もコツコツとやらないし、
やってもテスト前の一夜漬けとかでね。

ゲームと漫画ばかり読んでたりとか。

ファッションもダサダサで、
服装も毎日ジャージで、髪型も寝癖で、
当然モテないですよ。

本当、ダメな奴って感じだったんですけど。
18歳の時に失恋して、「モテたいな」って
そっから思うようになりました。

他にも、

仕事出来るようになりたいとか、

稼ぎたいとか

色んな欲望があったんですけど、
恋愛の欲望が特に強かった。

1日18時間以上ナンパしたりとか、
心理学とかを学んだりするのに、
数千冊以上は、本を読んだかな。

あんま、多読派じゃないから。
じっくり読むのでインプットだけでも
何万時間と投資してる。

ノートとかもそうですけど、
何百冊も取ったりとか。

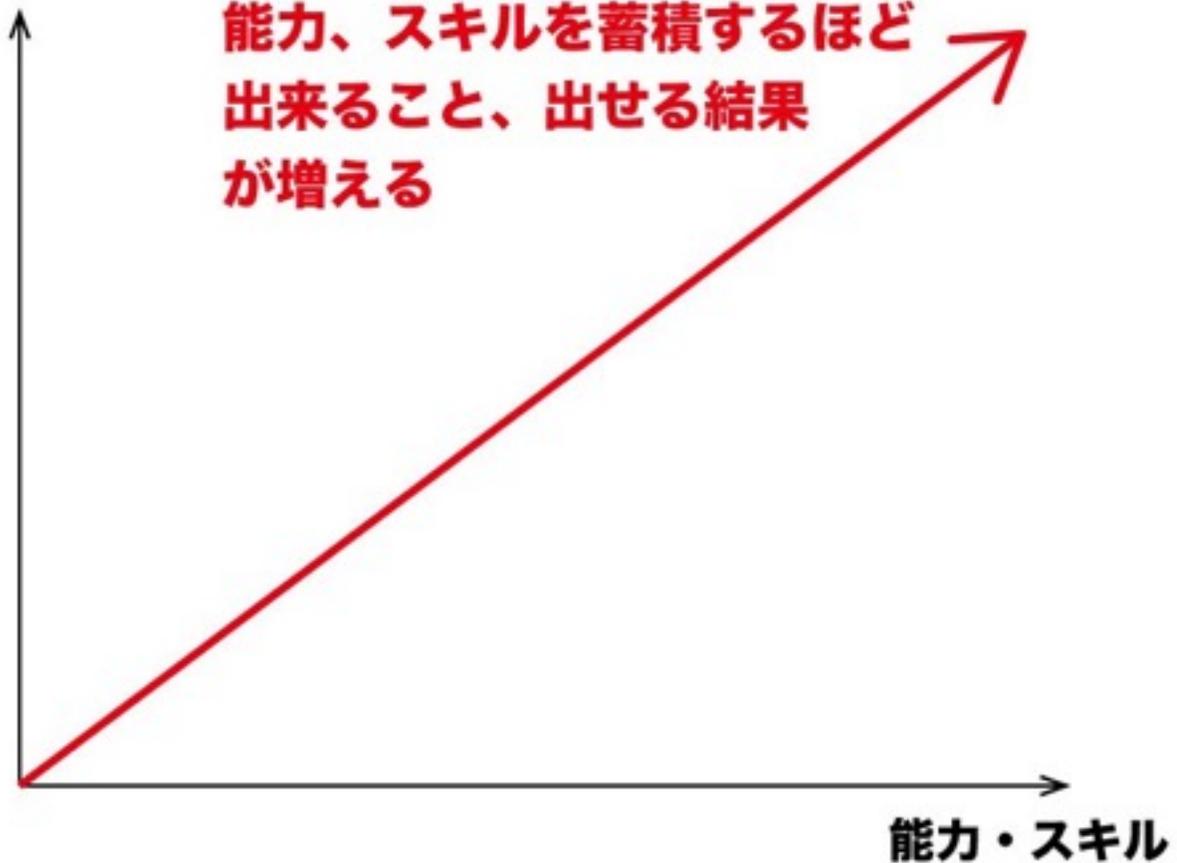
恋愛学ぶのに、ホストやって、
師匠を見つけて色々教わったりとか。

色んな事をやってきたんですね。

そこで、気づいたのは結局のところ

「能力と成果は比例する」 ってことです。

成果・結果



「能力」 っていうのは僕らが持ってるスキルだよな。

恋愛シーンで普通に会話をして、
相手を楽しませるユーモアのスキルとか。

自分の事を上手く話すための「すべらない話」
みたいな「ストーリートーク」だったりとか。

「話の聞き方」だったりとか。

「傾聴スキル」とかね。

色んなスキル次第で「結果」が変わる訳ですよ。

ビジネスだったらセールスのスキルだったり、
マーケティングのスキルだったり、
AI系のプログラムを組むスキルだったり、
デザインのスキルとか。

どんなスキルを持ってるかってことで
「できること」が変わって、
結果、成果って変わる訳だよな。

ドラゴンクエストのゲームでいう
ベギラゴンやベホイミを使えますというキャラ

ならいいけど。



どう？何の魔法も使えなくて、
攻撃力、素早さとかステータス1しかない
キャラクターを仲間にしたい？

カメ「いやあ、スルーです。」

しかも困ってると役立たない癖に
「薬草くれ！」って言うてくる奴。

カメ「困りますね。」

嫌じゃない？

カメ「嫌ですね」

回復魔法をめっちゃ使えるとかさ。
毒消す魔法のキアリーを使えますとかさ。
回復するのにベホマを使えますとかさ。

ちょっと仲間にしても良いかなって思えるよね？

カメ「そうですね。」

そういう感じだよ。

「社会で生きていく」っていうこと自体がね。

簡単に表現すると。

なんか、攻撃魔法めっちゃ使えるとか。
パワーが超強くて「力999」とか。

カメ「需要がありますね」

「需要あるでしょ？」

簡単に言うとそういう事だよね。

「女性から需要があるか？」

「社会からの需要があるか？」

社会からの需要だと仕事ってことだよね。
女性からの需要だとモテるって話。

それは「能力の高さ」に比例する。

モテたいけどモテないっていう

「成果が出ない」っていう人たちの
話をよく聞いてみると思うのは、
「テクニックを単体」で考えてるんだよね。

いじるトークを身につければとかさ、
「顔を整形する」とか、
「ファッションをオシャレにする」とか。

全部大事っちゃ大事なんだよ。

見た目も大事だし、
イじるトークを身につければ、
ちょっとした武器にはなるよね。

それはただの1つの選択肢であって、
そうじゃない訳。

「スキル」としてしっかりと
身につける必要があるわけだよ。

「上手くいかない人の共通点」は

**「トレーニングをしないで
知識だけ入れ続けていく結果
ノウハウコレクターになってしまう」**

人それぞれ「望む成果」って色々あると思うんです。

「美女を惚れさせる」

「会社員であれば年収1000万円を稼ぎたい」

「現金1億円を貯めたい」

「営業成績1番になりたい」

「受験生であれば、医学部に入りたい」

とか色々あるわけだよね。

全ては **「能力・スキル次第」** なわけ。

例えば、受験とかでも「学習ノウハウ」

「受験ノウハウ」を持ってるかどうかだよな。

「集中力があるか」とかもそうだし。

結局そういうものってのは、さっき話した
モテるモテないに関しても

「トーク能力」を持っているかどうか。

「ビジネスのスキル」も全部そうだけど。
時間とか労力とかを投資して、
トレーニングして磨くものなんだよね。



**どんだけ才能も適正もあったとしても
練習しない限りは絶対伸びないんだよ。**

例えば、身長2メートルあったって、
バスケのNBAに行くと普通なんだよ。

2m30cmあったとしても、
練習全くしてない奴はダメなんだよ、
使い物にならない。

そういう人って結構多いよね。

社会的に見ても、高校とかインターハイで
全国優勝したけど、優勝した人って
山ほどいる訳じゃん。

例えば、柔道で日本一になったとしても、
オリンピックがいける人なんて、
そんな中でも極一部だよな。

高校日本一になってから、
さらに努力を続けられるかどうかとか。
要素が絡んでくる。

**「スキル（能力）」を「磨いていく」ことで
「役立つレベルにする」って感覚が大事。**

「能力の高さ」によって
「獲得出来る報酬」とか「成果」が
全部変わってくるのさ。

僕らの場合は、オリンピックまでいくとか、
別にそこまでいらないけどさ。

そうじゃなくても、
あなたにインストールして欲しい
「マインド（思考）」は、

『能力の高さ = 獲得出来る報酬』

って事。

「ファッション」「褒めるトーク」「連れ出し」
とかをただの「単体のテクニック」として
捉えて欲しくないんですよ。

だから、

「理論（ノウハウ）」を学んで、
「実践で使える形でトレーニング」して
「身体に身につける」って事。

これがスキルを身につけるって意味。

「スキル」って何かって言うと
「無意識レベルで使えるテクニックの集合体」。

「褒める」とか「いじる」とか
テクニックは大事なんだよ。

でも、それはあくまでもスキルの一部な訳。

「何のスキルを身につけたいのか」
って考えて「その中の一部」って考えていく。

あと、

「目的意識」 ってのが、すごく大事。

「キャラクター」って何かって言うと
恋愛において「スキルの集合体」なわけさ。

話が上手、見た目が良い、
ファッションがオシャレ、エスコートが上手、
そういうスキルの集合体なんだよ。

それが客観的に女性から見た
「キャラクター（その人の印象、人格）」
になっていく。

だから、テクニックで考えてると
絶対上手くいかない。

スキルで考えてれば、
あとあと応用は効くけどね。

「トークスキル」っていうスキルを考えても

- ・ユーモアのスキル
- ・傾聴スキル
- ・ストーリースキル
- ・自分を女性にアピールするスキル

とか色々なもの含まれている。

「ユーモアスキル」って部分に関して、
言葉選び、話し方、話の組み立て、
っていう風に、どんどん分解できるわけだよね。

その一つ一つのテクニックをトレーニングして、身につけていって、スキルを伸ばしていく。

そうしない限り一生モテることはないだろうね。

※スキルを身につけて、あなたが求める結果を手に入れることができるレベルにさえ到達して使えたらOKです。完璧にする必要はありません

例えば、ビジネスの世界とか、民間の企業で働く、公務員とかそういう所でもそうだけど、

「出世していく」「報酬を上げていく」
とかのためにはスキルを上げていかないと
いけない。

特に今の時代ってのは、
ニュースとかでも見ると思うんですけど、
大企業も成果主義になっています。

工場労働者に“極限の成果主義”



毎月評価し、毎月賞金が定まるトヨタ自動車だが、技能職（工場労働者）に、恒大な企業では例のないような成果主義獎金を導入しようとしている。最大で2万5000円もの差がつきます。連合組織のトヨタ労組は翌月の評議会で採決するとしています。

2015032010 (08時)

全員反対の職場も

獎金案は、昨年7月から労働者の「働きぶり」から労働で議論してきたも「規律性」「協調性」の4項目で評価する「技能職」を新設するのがポイントです。

働きぶり毎月査定、月給最大2万5千円差

トヨタ自動車は、昨年7月から労働者の「働きぶり」から労働で議論してきたも「規律性」「協調性」の4項目で評価する「技能職」を新設するのがポイントです。この「技能職」の特長は、評価額を「最近の働きぶり（毎月）」とし、獎金が毎月の上司の査定で変動することです。この報酬が別案に、ある職場では全員が反対しました。「だからの獎金を取り上げて、他のだれかにやるような獎金では人間関係がだめになる」などの声があがりました。

「チームワークが強化されるのではないか」などです。このため会社は、1点あたり5000円へと半額に改めました。このほか「罰金」を減らす「チームワークが強化されるのではないか」などです。このため会社は、1点あたり5000円へと半額に改めました。

「チームワークが強化されるのではないか」などです。このため会社は、1点あたり5000円へと半額に改めました。

「チームワークが強化されるのではないか」などです。このため会社は、1点あたり5000円へと半額に改めました。

一度会社に勤めたら問題がない限りは、クビにしない終身雇用とか、そういうのをどんどん止めていく流れに社会がなっています。

会社への在籍期間とともに給料が上がっていく年功序列制度っていうのも

無くなってきてますよね。

そういう、そういうもんなんですよ。今は。
だからこそやっぱりお金の経済面に関して

「自力で稼げるスキル」

を伸ばさない人と人並みの生活レベルの維持すら
難しくなっている。

世界ってのは「競争」なんですよ。

「弱肉強食」。これが基本法則。

恋愛においてもそうだけど
僕らってのは「遺伝子戦争」をしている訳。

「無力な人間」は女も金も手に入らないし、
正義も貫けない。愛情も手に入らない訳ですよ。

だから **「力が全て」** なんですよね。

優しさとか、思いやりに関しても、
力があるからこそ「優しさ」でもある。

強さを伴わない「思いやり」は「気が弱い」だけだから、他人に都合良く使われて終わりなんだよね。

そうじゃなくて、

「スキルを伸ばす（能力を向上させる）」
って事が大事になってくる。

カメさんは初対面で舐められたり、
バカにされること多いでしょ？

カメ「はい」

男の人でも舐められたり、
変ないじられ方したりとかある？

カメ「はい」

女の子でも基本舐められやすいよね。

カメ「舐められやすいです」

それはなんでかって言うと、

「コイツ能力低くて使えないな」

「スキル低くて将来性ないな」

「仲良くする価値ないな」

みたいな印象を無意識レベルで抱かれるから
接する相手に舐められる。

**「コイツは何もスキルもなく、
気が弱いだけで私よりステータス低い」**

ってのを見抜かれてんだよ。



ちゃんとかういう「一つ一つのスキル」を
身につけていけばいい訳だけどね。

「役立つスキル」を手に入れると、
自信も生まれてくるし、
他人に役立てるケースも増えるから
自然と舐められずらくなる。

特に、相手も自分もなんらかの分野で
高レベルのスキルをってる人ってのは、
常に「他人のレベル」を見抜ける。

女性相手でも男性相手でも
一流に近ければ近いほどね。

例えば、
年収1億円になりたいとか、
美女のハーレムを作りたいとか、
モテモテになりたいとか、
理想的な彼女が欲しいとか

ってどんな場合でも結局、
「どんだけのスキルを持っているのか」
次第で結果が変わるってことですね。

あなたがいつも考えて欲しいのは、
「どうやって能力を磨くのか？」
「何の能力やスキルが必要か？」

ってことを自問自答し続けなといけない。

スキルを磨くためのトレーニングをする必要があるって事ですね。

今回の話を聞いて

「パラダイムシフト」というか、

「マインドをシフト」させて欲しいなと思います。

それでは、今日はここで終わります。

今日も楽しんでいきましょう！

ジゴロパンダ